

笑門来福

しょうもんらいふく

発行日 2025年5月1日
発行責任者 園長 倉澤良一

「笑門来福」とは、いつも笑い声が満ち、和気あいあいとした家には、自然と幸福が巡ってくる。また、悲しいことや苦しいことがあっても、希望を失わず明るかに生きていれば、幸せが訪れるという意味です。

連休明けもみんなで元気に過ごしましょう！

桜の花咲く4月に入園・進級し早1ヶ月となります。子どもたちも園生活に慣れてきました。ひなひなルーム（未就園児親子教室）にも新しい親子が参加してくれて、とても嬉しいです。新しい出会いを大切にしたいです。さて、明日の合同引き渡し訓練では、お子様と歩きながら、危険箇所等の確認をお願いいたします。大地震が起きた時の避難のしかたをご家庭で再度ご確認ください。地震後の津波等も考えられますので、すぐに帰宅せず、幼稚園で安全を確認してから行動することをおすすめします。

5月はGW明けから真鶴中学校の運動会に参加したり、親子遠足で平塚総合公園に行ったりします。子ども達の体調をみながら、体を動かす保育を進めてきますので、ご家庭でも連休中から体調管理をよろしくお願ひいたします。何かありましたら、連絡ノートや電話等でお知らせください。



～教育は人づくり 人づくりはまちづくり まちの未来づくり～
そして、そのすべての基盤は「互いの信頼」

<教育目標>「主体性を育む環境づくりと夢中に取り組む園児の育成」

今年度も、子ども達が主体性をもって取り組むことができるような環境づくりをし、一人一人がわくわくした遊びや活動に、夢中になって取り組むことができるよう支援していきます。

また、「マイ☆チャレンジ」に取り組み、自分なりに挑戦したいを見つけ、日常の中で練習したり継続したりする中で、できるようになったことを発表して、みんなで認め合うことをしていきます。

◎ めざす幼稚園像

- ★ 環境を通して総合的な指導に取り組む幼稚園
- ★ 真鶴町一貫教育に向けて取り組む幼稚園
- ★ ふるさと教育・英語に親しむ・ICT活用に取り組む幼稚園
- ★ 小学校教育との円滑な接続を図るために取り組む幼稚園
- ★ 安全・安心を最優先に、教育環境を整え、地域に開かれた幼稚園

◎ 真鶴町の幼稚園・小学校・中学校の12年間の子どもの育ちの連続性を見据えた土台つくりに取り組んでいきます。

ふるさと教育の推進

今年度から「半島まるごと幼稚園」を掲げ、真鶴町の地域の自然や人、行事などとふれあうことを進めます。散歩に行って園外で遊びます。21日(水)には真鶴中学校運動会に参加して、中学生と交流する予定です。

ICT活用の推進

ご家庭との連絡に「マチコミメール」を活用しています。行事カレンダー等ペーパーレス化を図ります。

「タイムライン」では保育の様子をお伝えしますので、確認後に「いいね！」ボタンをお願いいたします。